



暑～ 日田32.9度

県内は20日、高気圧に覆われて全域で晴れ、強い日射の影響で各地で気温が上がった。日田市で今季最高の32.9度（平

年26.9度）を記録するなど、15観測地点中8カ所で最高気温30度以上の真夏日となった。

強い日差しの下、日傘を差して町を歩く観光客。20日、日田市豆田町、撮影・山戸孝哉



県内8観測地点で真夏日

日田市豆田町では、観光客らが暑さをしのぐよう日陰で休んだり、日傘を差して歩いたりしていた。

東京都町田市から訪れた田畑滋之さん（64）靖子さん（59）夫婦は「2泊3日の観光でいろんな場所を回っている。日田には初めて来たが、他の土地と暑さが違う」と話した。

大分地方気象台によると、太平洋高気圧に沿って南から暖かい空気が流れ込み、暑さに拍車をかけた。各地の最高気温は▽犬飼32.2度（平年25.6度）▽竹田32.1度（同24.7度）▽玖珠32.0度（同25.2度）など。大分市は27.4度（同24.6度）だった。

県内の各消防局・本部によると同日午後4時までに、熱中症とみられる症状で計8人が病院に運ばれた。いずれも命に別条はないという。

県健康政策・感染症対策

課は「体が暑さに慣れていない時季。長時間の外出や農作業の後などに時間差で熱中症の症状が出ることもある。油断せずに、小まめ

な水分補給や十分な睡眠・食事での体調管理を心がけてほしい」と呼びかけている。（牧里保子、山戸孝哉、二宮鯛介）



〔問①〕 県健康政策・感染症対策課は「油断せずに」どのようなことを「心がけてほしい」と呼びかけていますか。

〔問②〕 改正労働安全衛生規則により6月1日から職場での熱中症対策が義務化されます。その対象となる作業を答えましょう。

〔問③〕 官民学連携の熱中症対策会議の中で、各自治体が進める施策の一つとして「高齢者や子どもへの啓発促進」を説明しています。もし、あなたが身近な高齢者や小さな子どもに、熱中症対策を啓発するとした場合、どのような内容や方法であれば効果的に伝わるでしょうか。考えてみましょう。
